託された未来をひらく
三井住友トラストグループ

2026 年 11 月 25 日

各 位

三井住友トラストグループ株式会社

# LGBTQ に関する取組評価「PRIDE 指標」において、最高評価「ゴールド」を受賞

三井住友トラストグループ株式会社（取締役執行役社長（CEO）：大山 一也）および当グループ関係会社5社（※1）は、一般社団法人 work with Pride（※2）が策定する LGBTQ に関する取組評価「PRIDE 指標」において、最高評価である「ゴールド」を受賞しましたのでお知らせします。

グループ連名での受賞は、2019 年から8年連続となります。また、三井住友信託銀行株式会社は、2017年から 10 年連続「ゴールド」受賞となります。

1. 「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride が 2016 年に策定した日本初の評価指標です。

評価は以下の 5 つの観点で構成されます。

(1) Policy（行動宣言）
(2) Representation（当事者コミュニティ）
(3) Inspiration（啓発活動）
(4) Development（人事制度・プログラム）
(5) Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

各指標で要件を満たすと点数が付与され、総合評価により、「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」として企業・団体が認定されます。

2. 当グループの主な取り組み

(1) 「個々人の多様性と創造性を経営に活かす」というダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョンの概念そのものを、ミッション（経営理念）として有しています。
(2) 性的指向・性自認を理由とした差別や人権侵害を行わないことを人権方針の一つとして明示し、相談窓口の設置や研修を通した啓発活動など継続的に実施しています。

（3）「Tokyo Pride2026」に 2023 年から４年連続で協賛し、Pride Parade では当グループ各社から約 130 名が参加しました。さらに、地方自治体や支援団体と協働した地域単位での活動も推進しています。

今後も当グループは、「託された未来をひらく」というパーパスのもと、多様性を力に変えるべくインクルーシブな職場・環境づくりに尽力していきます。

（※1）三井住友信託銀行株式会社、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社、三井住友トラスト・ビジネスサービス株式会社、三井住友トラストクラブ株式会社、SMTB リース株式会社

（※2）一般社団法人 work with Pride は、企業・団体における LGBTQ など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。年1回、企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ に関するカンファレンスを開催するほか『PRIDE 指標』、『レインボー認定』の運用等を行っています。
https://workwithpride.jp/

以 上